



## Dropbox Businessにより共同作業がスムーズに。各種デバイスに対応、社外からのファイル閲覧も安全で作業効率もアップ

### Dropbox 導入の主な効果



国籍や部署を超えた共同作業が効率化、生産性が大幅に向上



どんなデバイスやブラウザでも扱えるプレビュー機能により作業速度がアップ



ファイルの自動保存とバージョン履歴により、安全かつ柔軟なファイルの復元が可能に



「大容量のデザインデータをブラウザ経由で簡単にチェックできるDropboxは、弊社の開発スキームに欠かせません。世界中どこからでも安全にアクセスできる安心感が、国際色豊かな社員に自由なワークスタイルを提供してくれます。」



CTO ロス・シャロット 氏

### 抱えていた課題

#### 大容量データを履歴とともに安全、確実に共有したい

マネーツリー株式会社は、モバイル向け個人資産管理アプリを制作する会社です。個人の銀行口座やクレジットカード、電子マネーなどの支出を一元管理し、自動的に家計簿をつくるサービスを提供しています。計算から領収書添付までがシームレスに行える経費精算機能なども含め「資産状況の見える化を行い、個々によりよいライフスタイルを提案する」をミッションに、現在は18人ほどの社員が所属しています。また、クラウド上で高いセキュリティ技術を持ち、法人口座を個人で閲覧できる機能をモバイルアプリとして初めて実現。この技術を、2,000以上の金融機関の明細情報を1つにまとめたAPI「MT LINK」として公開しました。インターネットバンキングの情報をリアルタイムで取得、自動的に計算できるため、銀行や会計業界から熱い注目を浴びています。

Dropboxの導入以前同社では、クライアントからの細かな修正依頼のたびにファイルをストレージサービスにアップロードし、メールでリンク先を伝えるなどの作業を行っていました。

「煩雑なやり取りになるのでデータ内容のチェックや更新履歴を残す作

業が非常に大変でした。FTPサーバを用意したり、セキュリティを強化するために2段階パスワードを設定したりなど業務以外の作業にも手間がかかっていました」と語るのはCTOであるロス・シャロット氏です。

そうした煩雑さを解消したいとの思いで、マネーツリーではいち早くDropbox Proを導入。会社規模が3倍になったタイミングで、管理機能に優れたDropbox Businessに移行しました。

### ソリューション

#### 社内の開発環境を管理面とともに充実

「ファイル設定や共有ファイルの作成などチーム専用データの一元管理がしやすいんです。また、Pro時代から愛用している我々には、個人用とビジネス用アカウントが区別できる点も便利です。IT知識に長けた管理者がいなくても、オフィスマネージャーでも担当できるほどかんたんです。セキュリティ設定はもちろんフォルダ設定や共有フォルダの分類なども数ステップで行えるUIは素晴らしいと思います。」(シャロット氏)

同社では開発に社員全員が関わるため、ストレスのない共同作業の環



境が必要でした。UIデザイナーが制作するグラフィックデータやプログラマーたちが開発するモックアップデータの確認が中心のため、UIデザイナー向けアプリ「Sketch」を Dropbox Business 上に置き、アラート機能を使いながらリアルタイムで最新データを確認しています。バージョン履歴機能があるため、以前のファイルを再検討したいという場合もスムーズに戻ることができます。こうしたチェックの結果や改善の指示は、Dropbox Business とリンクできるコミュニケーションアプリ「Slack」を活用。チャットによる指示で作業の更なるスピードアップが実現できました。

また多国籍の社員が所属するマネージャリーでは、共同作業は社内だけに留まりません。国内はもとより国外で業務が行われることも多い中、Dropbox Businessによってより強固なセキュリティを保てるようになりました。さらに、ダウンロード用のメディアキットもDropbox Business上に保存。リリースに併せてアップデートし、Dropbox Business 経由でダウンロードできる仕組みにしています。どんなデバイスからでもIllustratorやPhotoshopなどのグラフィックデータがプレビューできるため、チェック時間も短縮されました。モバイルファーストのアプリを制作する会社では製品の修正チェックはiPhone中心になるため、プレビュー

機能は特に効力を発揮しています。

## 結果

作業効率が大幅にアップ! モバイルファーストの未来を担う安心感と安定感を提供

Dropboxの導入前に比べて、作業効率が大幅に向上したというマネージャリー。社員にとってはインターネットと同じレベルのインフラとして、もはや Dropbox Business がない状況など考えられないというまでになりました。OSの一機能のように直感的に使えるインターフェース、自動保存機能のスピードの速さや安定感、バージョン履歴やファイル復元機能をもたらす安心感など、利用者にストレスを感じさせない仕組みとモバイルファースト時代にも充分対応できる機能が評価されています。

「今はもうモバイル端末だけでも仕事ができる時代です。実は、韓国出張の際にトラブルが起こり、PCもない食事中に即デザインをチェックしなければならなくなったことがありました。そんな時でもスマートフォンからDropboxにアクセスできたので事なきを得たんです。本当に導入してよかったと思いましたね。」(シャロット氏)

## 活用事例

## Dropbox Business の主な 3 つの効果

共同作業	部署や国を超え、いつでもどこでも共同作業ができるようになりました。大容量のデータもスムーズに扱えます。
セキュリティとバックアップ	クラウド上への自動バックアップや復元機能で安心。ファイル紛失や破損にもすぐ対応でき、バージョン履歴の活用で過去ファイルの復元もかんたんになりました。
モバイルワーク	ファイルを一元化したことでどこでも仕事ができるリモートワーク環境が完成。またプレビュー機能により、どんなデバイスでも最新ファイルを確認できます。

「Dropbox Business の自動バックアップやファイル復元機能は、大きな安心感を与えてくれます。またバージョン履歴機能は、ファイル保護の観点からはもちろんのこと、改善のプロセスで削がれたよいアイデアを昔のファイルから拾い上げ、再検討する際にもとても役立ちます。」



CTO ロス・シャロット 氏

